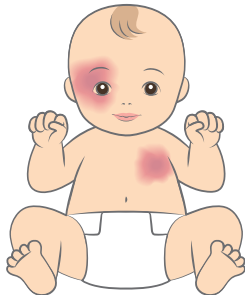
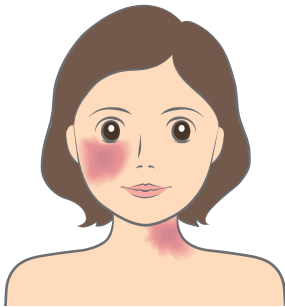


生まれながらの赤いあざが気になっています
「単純性血管腫」であればレーザー治療を
立川皮膚科クリニック
www.tachikawa-derma.com

単純性血管腫



顔面や首、四肢などに
生まれつき平坦な赤あざ
ができることがあります。
す。この症状について、
日本皮膚科学会認定皮膚
科専門医・立川皮膚科ク
リニックの伊東秀記先生
に聞きました。

「症状は？」
「単純性血管腫は生ま
れたときから存在する、
表面が平坦な赤いあざ
で、ポットワイン母斑と
も呼ばれます。色は明る
いピンク色から濃い紫色
まであり、範囲や大きさ

「昔はドライアイスの
圧縮療法などありまし
たが、現在はレーザー療
法を行っています。血管
腫に間を開けて数回レ
ザーを照射して目立たな
くさせます。赤ちゃんの
ときに治療ができなかつ
た場合でも、大人になつ
てから治療をはじめても
構いません。詳しい治療
内容は医師と相談してく
ださい」

は人によって異なりま
す。成人しても自然に消
えることはありません」
原因は？
「真皮の毛細血管が異
常に増殖することが原因
です。成長とともに体が
大きくなると、あざの面
積も拡大します。顔面や
頭部に生じたものは成人
になると盛り上がりてく
ることがあり、治療が必
要です」
治療法は？

院長：伊東秀記
日本皮膚科学会認定皮膚科専門
医、東京慈恵会医科大学医学部
卒業



休診日：日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30~ 13:30	○	○	○	○	12:30まで 受け付け	○
15:00~ 19:30	○	○	○	○	18:30まで 受け付け	17:30まで 受け付け

問い合わせ
☎042-843-1377
JR「立川」駅南口徒歩2分

2019年2月9日付 「リビング多摩」に掲載されました